

令和7年度 第2回福部地域振興未来会議 議事概要

- 日 時 令和7年8月6日（水） 9：00～10：45
- 会 場 福部町総合支所 2階 第2・3会議室
- 出席委員 上山弘子、宇山英俊、岸本正枝、谷口孝義、中川玄洋、中島幹夫、西田一幸、濱田 香、松田浩稔（順不同敬称略）
- 欠席委員 岩崎幸子、加藤美幸、西尾祥幸（順不同敬称略）
- 事務局 米澤支所長、福山副支所長兼地域振興課長、瀬戸川産業建設課長、水戸口市民福祉課長
山田地域振興課長補佐

1 開 会

2 議 題

(1) 循環バスの運行ルート延伸の運用開始について

（鳥取市社会福祉協議会福部町総合福祉センター：山本所長）

～資料に沿って説明～

8月1日からルート延伸を行い、ふれあい会館からビジターセンターまでのルートを新しく設定。午前2便・午後3便を砂丘の方へ乗り入れること、観光客が利用できることについて説明。

【委 員】 観光客への周知はどのようにするのか。

【福部町総合福祉センター】

そこがすごく難しい。社会福祉協議会のホームページで時刻表を公開し、JRの入口の中にも時刻表を貼らせてもらえるように依頼したいと考えている。また、ホームページにQRコードを付けて読み取れるようにしたいとも思っているが、まだそこまで追いついておらず、対応を急いでいる状況である。

【委 員】 鳥取駅から砂丘へのアクセスは既に整っており、豊岡方面からの利用者への周知を考える必要がある。岩美駅や観光協会に情報提供してはどうか。

【福部町総合福祉センター】

定期的に情報提供していきたい。

【委 員】 後ろ向きな発言になるが、砂丘までのアクセスがある時間帯以外に降りても何もなく、不便ではないかと心配する。そもそも、鳥取砂丘の最寄り駅は福部駅ではなく鳥取駅と検索された方がいいと思う。

【委 員】 ルートの検索はこちらが誘導した訳ではなく、福部駅と出てしまう。

【委 員】 昨年11月の地域の未来づくり懇談会で、らっちゃんバスの利便性向上の取組がこうして形になった。地元の方はもちろん、多くの方に利用してもらえるように観光協会な

どへの情報発信はしっかりしてほしい。

【会 長】 利用拡大のため、周知をしっかりといただき、委員の皆様も周知のお手伝いをお願いしたい。

(2) 第 12 次鳥取市総合計画及び第 3 期鳥取市創生総合戦略（鳥取市地方創生アクションプラン）の策定について（地方創生推進室：西田室長、遠藤室長補佐）

～資料に沿って説明～

まちづくりにおける計画の最上位に位置付けられる鳥取市総合計画に沿ってまちづくりを進めている。令和 8 年度から始まる第 12 次鳥取市総合計画の策定と地方創生や人口減少対策を効果的に実行していくための施策をまとめた創生総合戦略も併せて策定を進めていることについて説明。

【委 員】 子育て世代からすると、最初に子供の事が記載されている割に子供にお金がかかる流れが全く見えない。

【地方創生推進室】

31 の基本施策の中に「結婚・出産・子育て支援」、「教育の充実・郷土愛の醸成」など具体的な施策を盛り込んでいこうと思っている。その中で子育て世代への支援として、子供の医療費の無償や保育料の減免などの具体的な施策を計画の中でお示ししようと考えている。

10 月に市民政策コメントを実施する予定であり、市民の皆さんからのご意見をいただきたい。

また、人口が減っていく中で公共施設を維持していくのは難しく、縮小を考えていく必要がある。19 ページに効率的な行財政運営とあるが、ファシリティマネジメントの考え方も取り入れて、今後の公共施設のあり方について市民の皆さん方との対話で進めていくべきだと考えている。合併地域は主に中山間地域であり、魅力ある地域資源を活用した取組を基本施策に取り入れたい。総合計画は市全体の計画になるため、実施計画の中に示していこうと考えている。また、個別に策定されている未来プランに盛り込まれると考える。

【委 員】 人口の将来展望で、2045 年の合計特殊出生率が 2.07 まで上昇するだろうか。

【地方創生推進室】

国の将来的な人口ビジョンが示されており、鳥取県も含め、国の展望に準じて作っている。具体的には結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目ない支援をさらに強化し、出生数の減少をある程度抑え、若い世代の方の雇用の場を確保して、社会動態の転出超過を押さえていく。特に若者・子育て世代の人数減少を抑えていきながら、子供の数を増やしていきたいという展望である。

【委 員】 それであれば、かなり優遇された施策を打ち出す必要があるのではないかと。環境整備も大切で実際の子育て世代に聞いてみないとしんどい部分が見えない。

【委員】 結婚しない女性が多い。今後の展望はあるのか。

【地方創生推進室】

難しく、高いハードルであると考えている。出生数の改善は鳥取市だけが頑張って達成できるものではない。国にも少子化対策を取り組むように要望もしており、また自然動態の改善だけではなく、社会動態の改善というところはこれまでも国内で取り合うようなこともあるが、若者や女性に選ばれる魅力的なまちを作ることは今後も引き続き取り組んでいく必要があると思う。

特に若い世代は進学で転出していくが、教育の中で郷土愛の醸成を取り組み、鳥取市の魅力を再認識してもらい、子育て世代・若い世代にも子育てしやすい町だと思っただけのように取り組んでいくことを目指していきたい。

【委員】 成功例はないか

【地方創生推進室】

鳥取県内では日吉津村が米子市のベットタウンであり、大企業の立地や大きな商業施設があるため、雇用環境があり比較的人口が減らず増えているところがある。全国でも特色ある取組をされているところは多くあるが、鳥取市の規模で大きな政策はなかなか打ち出せてはいない。鳥取市の規模で人口減少を抑えていくには魅力あるまちづくりを進めていくことなのかなと私は思っている。

【会長】 もう少し読み込まないと意見を出しにくい。意見があれば10月の市民政策コメントでお願いしたい。

【地方創生推進室】

10月から始める市民政策コメントでは、基本計画と具体的な取組みとしての施策が入ったものを見て、ご意見等いただけたらと思う。

(3) 鳥取市景観計画改定に向けた重点整備地区の候補地について

【会長】 第1回福部地域振興未来会議で福部地域において新たな重点区域候補地の抽出についての説明を受け、今回の会議で提案したい候補地があれば教えて欲しい。

【委員】 桜の木を植えたいのだが、どれくらいの予算規模まで対応してもらえるのか？

【事務局】 担当課の職員が不在の為、予算規模は把握していない。今回は候補地があれば都市企画課に伝え、重点区域としてふさわしいかを検討していただき、次回の会議で審査結果を報告していただく形としたい。

【委員】 左近地区は山の木を伐採している。そこに桜の木を植えたらきれいになるが、結構な予算が必要になるのではないかと考える。

【委員】 前回の説明で次世代に残したい景色や場所を候補地として追加するような話だった。今から桜を植えるとなると、趣旨が違うのではないか。今あるものをブラッシュアップして、さらに見せる景観にするべきなのではないか。それであれば、耕作者の理解や協力が必要であるが、棚田風景を残す方がいい。

【委員】 耕作放棄地が増えているので、難しい。

【事務局】 鳥取砂丘は自然公園法で指定されている区域のため、鳥取砂丘周辺を除いた区域で次世代に残したい候補地があれば挙げていただき、それを審査して、鳥取市景観計画の中で新たに指定するかを検討するもので、大きな予算を伴うような話ではなかったと思う。多少の維持管理的な経費は負担可能かもしれないが、担当課が来ていないので詳細は分からない。先ほど言われた棚田、昔ながらの農村地域の景観をブラッシュアップして、少し桜を植えるとかであれば検討の余地はあると思う。

らっちゃんバスを利用し、たくさんのお客様に来てもらう取組はしていくべきだと思う。

【委員】 岩戸のサンセットロードも夕日がきれいに見えるスポットがある。また、多鯨ヶ池周辺には観光農園もたくさんあり、梨の花もきれいである。

3 その他

【事務局】

雨水貯留タンク設置について

・河川流域付近の家屋や集会所などの施設に雨水貯留タンクを設置することで、大雨の際に河川への流出を少しでも抑制することができる。今回は展示という形で、支所の玄関前へ8月18日から公民館まつりの頃まで設置を考えている。

第39回鳥取砂丘らっきょう花マラソン大会&ウォーキングについて

・10月26日（日）、鳥取砂丘オアシス広場で開催するため、準備を進めている。各団体様には、スタッフという形で協力をお願いしている。

【委員】 雨水貯留タンクを設置することで、降り始めの雨は汚いが、30分くらい経過すれば水道水が止まった時のトイレの水などに利用することができ、防災対策にもなる。

【委員】 鳥取県の河川課は皆さんに理解を深めてもらうため、周知を図ろうとしておられるので、希望するところに設置してもらえないか。

【委員】 福部となりのがっこうなどの近況共有

～資料に沿って説明～

【委員】 資源回収は保育園の前に持って行っていたが、学校に持って行くのであれば、申込みなどの手続きが必要か。

【委員】 時間指定は無く、いつでもだれでも入れるため、防犯カメラを設置している。

【委員】 私は何度も利用しているが、トラックで持込む時に生徒の自転車が邪魔な時があり、もう少し入りやすくしてほしい。

【委員】 子供たちは自分の駐輪場所が決められているので、学校に確認してみる。

【委員】 娘がドイツで音楽を学んできた。学校の音楽イベントなどでタイミングが合えば使ってほしい。

4 閉会